



# 第3回 空を見上げよう ハチクマの渡り観察

令和6年9月23日(祝)  
9時半～14時

若松区

高塔山展望台

参加費無料

\*雨天中止

双眼鏡をお持ちの方は、ご持参下さい。なくても参加できます。

ハチクマは天候や風向きにより観察できないこともあります。

地元写真家 森本義光氏  
のハチクマ写真パネル展  
を同時開催します。

事前の申し込みは必要ありません。

熱中症対策に帽子や飲み物をご用意下さい。  
主催者の都合や天候などにより、時間や内容  
の変更、開催を中止することがあります。  
予めご了承下さい。

主催：高塔鷹の会

後援：北九州市

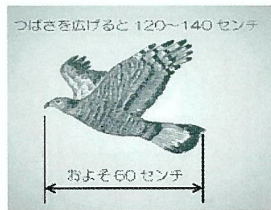
協賛：SONIDORI 

高塔鷹の会ホームページ：<https://takato-takanokai.org>

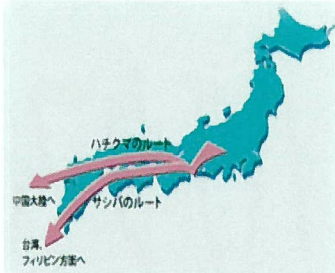
photo by Y.Morimoto  
ハチクマ幼鳥



北九州市は「渡りの十字路口」と呼ばれように、春と秋に多くの鳥類の渡りコースになっています。秋のハチクマ渡りピークには一日、2000羽近くになり五島福江島に次ぐ規模です。普段なかなか目にすることができない鷹ですが、高塔山で一緒に空を見上げてタカを探してみませんか！



ハチクマは、目や羽の色などを参考に雌雄幼鳥を見分けることができます。



### 「ハチクマ」ってどんな鳥？

絶滅が心配されている準絶滅危惧種のタカの仲間です。昆虫や爬虫類などをエサにしますが、特にクロスズメバチを好みます。5月、日本に渡ってきたハチクマは本州北部で子育てをし、9月、遠く東南アジアに帰っていきます。



ハチクマ 雌



ハチクマ 雄



ハチクマ 幼鳥

## 高塔山上空を飛ぶ鷹たち



写真提供：森本さん  
荒井さん  
牛島

2021年10月4日  
石峰山方面から多くのカラスに追われたクロハゲワシが飛びました。  
翼開長 約3m



ハヤブサ



チョウゲンボウ



カラスに追われるハイタカ



魚をつかんだミサゴ



ノスリ



ツミ



ハチクマのたかばしら

2019年9月18日には高円宮久子さまも観察に来られました。

展望台近くに、駐車場、トイレ、飲物自販機はありますが売店ははありません。



荒井充子氏が、随時タカについての説明をいたします。

鷹女みっちゃんは2014年から毎年9月のほぼ1カ月間、ハチクマをはじめとする鷹の渡り観察を続けています。2023年5月日本鳥類保護連盟会長賞を受賞しました。



高塔鷹の会QRコード

高塔鷹の会では、ハチクマのカウントを手伝ってくれる方や高塔山の野鳥に興味がある方を募集しています。初心者大歓迎です！

会費 年会費1000円(税込)

受付 SONIDORI店舗内 高塔鷹の会事務局  
北九州市若松区本町 3-4-12

\*タカ観察には、8倍程度の双眼鏡をお勧めします。

お持ちでない方には、SONIDORIさんが双眼鏡を10台ほど貸し出します。

\*風や天候などで全くタカが飛ばない日もあります 予めご了承下さい。雨天は中止です。

主催：高塔鷹の会 鷹観察実行委員会

イベントについての問い合わせは  
事務局 牛島浄 email: treknavi@gmail.com  
イベント当日 電話 090-7924-4552

### 地元写真家 森本義光氏の写真パネル展！

展望台の1階では、森本氏撮影のハチクマの写真展を同時開催します。森本氏の写真でハチクマの雄、雌、幼鳥の見分け方をご理解いただけます。1階の写真でハチクマの生態を知り、2階の展望台でハチクマ観察すれば、あなたも立派なホークスウォッチャーです。